

NOSAI ひょうご

2025 新年号 Vol.16

共済掛金は
口座振替が便利です

引受の適正化およびコンプライアンス(法令遵守)の観点から、共済掛金等の納入は便利な口座振替をお勧めしています。既に口座振替をしている方でも名義変更など口座情報に変更があった場合は、改めて手続きが必要です。

農業経営に役立つ情報を届け!
農業共済新聞 2ヶ月無料
試し読みキャンペーン実施中!

お申し込みはお近くの事務所または組合ホームページまで。

- 月4回(水曜日)発行
- 年間購読料5,520円▶3,300円
(消費税、送料込み)

※本組合が2,220円負担します

お問い合わせは
お近くのNOSAI事務所まで

事務所

神戸	戸	078-220-0044
阪神	神	079-550-0027
東播磨	磨	079-424-1390
西脇多可	可	0795-21-9002
三木	木	0794-68-9085
小野加東	東	0794-62-3433
加西	西	0790-21-9058
中播磨	播	079-232-4401
赤穂	相	0791-45-1101
たつの太子	太子	0791-63-4800
宍粟	栗	0790-60-3004
佐用	用	0790-60-3002
豊岡	岡	0796-42-4133
南但馬	但	079-665-0215
香美新温泉	香美	0796-92-2410
丹波篠山	篠山	079-550-9010
丹波	波	0795-74-1474
洲本淡路	淡路	0799-28-1653
南あわじ	あわじ	0799-42-6210

家畜診療所

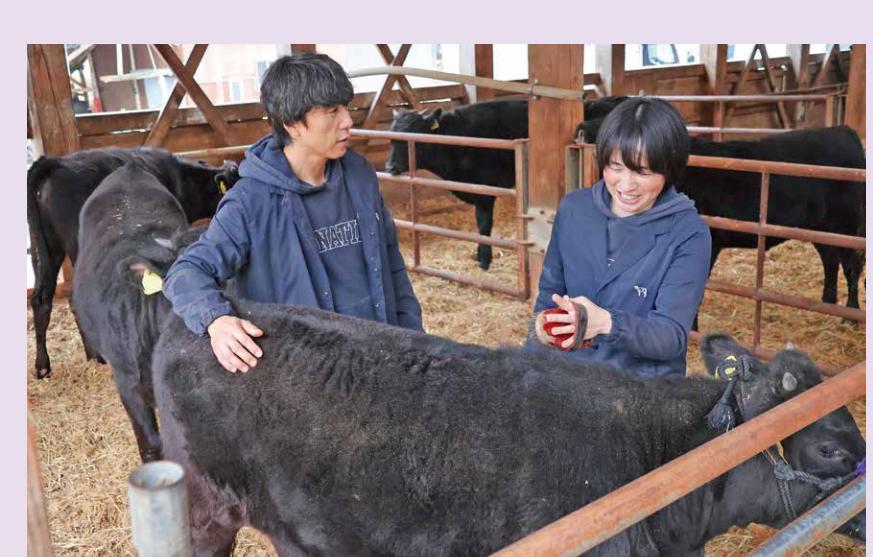
阪神	078-991-4531
東西	0794-63-2211
但馬	0791-63-0286
丹波	0796-42-4135
洲本	0795-72-0244
南あわじ	0799-28-1650
	0799-42-1037

NOSAI ひょうご Vol.16

特集
▼
▼
▼
始めてみませんか?青色申告
集まれ!已年農家

第24回「農」絵画コンクール

青色申告



「家族と一緒に過ごす時間が多くの牛飼いの魅力です」と田中さん夫妻

「より強く、よりおいしい牛を作るという視点で牛飼いをしています」と話すのは、田中畜産代表の田中一馬さん(46)。妻のあつみさん(37)と共に、香美町で但馬牛約95頭の肥育と繁殖を行っています。2002年に独立し、一馬さんが子牛生産と削蹄、あつみさんが飼育と精肉を主に担当しています。また、SNSでの発信にも力を入れていて、「毎日牛と向き合うリアルな畜産農家の姿を発信することで、僕たちが日々感じている但馬牛のすごさが伝わってほしい。牛の背景を知つてもらうことで、より豊かな食卓につながると考えています」と思いを話します。

「牛飼いを続けられていることが何よりもうれしい」と田中さん夫妻。「但馬牛という世界一のブランド牛にトライできる楽しさをかみ締めながら、体が動かなくなるまで牛飼いを続けることが目標です」

YouTuberは
こちらから



お互いへのメッセージ

一馬さん これからもずっと一緒にいたいです。

お互い健康に気を付けて頑張りましょうね。 あつみさん



「そろそろしゅうかくするぞ!」

編集後記

「農」絵画コンクールでは応募者全員に「ミニTシャツ」をプレゼントしています。手作業で作成しているのでなかなかに大変ですが、「図工展示で飾りました」「かわいいTシャツで喜んでます」と温かい声をいただいた時に、改めて開催して良かったなと思います。子どもたちが少しでも農業に興味を持つきっかけとして、これからも絵画コンクールを続けてまいります。新小学3年生を迎えるお子さんやお孫さんに、ぜひコンクールのことを教えてあげてください。たくさんのご応募お待ちしております。(小西)



人物画の部
金賞

兵庫県農業共済組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目15-3

TEL. 078-332-7154 <https://www.nosai-hyogo.or.jp>

新年のごあいさつ

農業保険制度のさらなる普及・定着を目指して



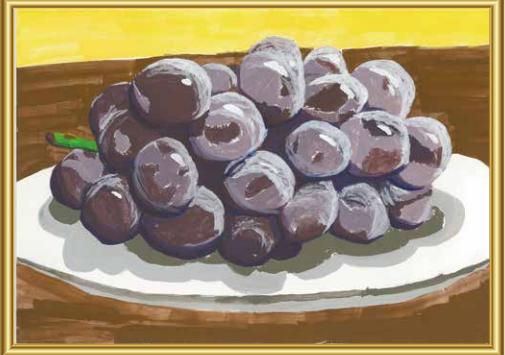
2024年度もたくさんのご応募ありがとうございました

第24回「農」絵画コンクール

本年度も小学3年生を対象に、農作業や農村の風景など身近な農業を題材とした『農』絵画コンクールが開催され、354校から風景画の部2,243点、人物画の部1,377点の応募がありました。

兵庫県知事賞

風景画の部



「大好きなぶどう」
むらかみ ひとみ
村上仁美さん

ブドウの色と影を工夫しました。お皿に近いところが難しかったです。

兵庫県教育長賞

風景画の部



「きれいなコスモス畑」
こばやし ゆな
小林由奈さん

お花を全部塗るのが大変でした。雲はティッシュでポンポンしてみようと自分で工夫しました。

兵庫県知事賞

人物画の部



「たくさんとれたね！お手つだい」
なかしま かなな
中嶋柑菜さん

洗っている感じを出すのが難しかったです。ズボンのしわは水を付けてティッシュや綿棒で色を抜く技法をしています。

兵庫県教育長賞

人物画の部



「ありがとう!!新米!!」
くろだ ゆいと
黒田唯仁さん

トンボの複眼にこだわりました。コンバインのレバーを持つ手は自分の手を観察しながら描きました。

応募総数 3,620点



11月24日には、神戸市の兵庫県農業共済会館で上位入賞者の表彰式が開催されました。

その他の入賞作品はホームページで



組合長理事 吉本知之

新年明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
また、日頃から農業保険事業の運営に格別のご理解とご協力を賜り、役職員一同、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、地震、台風、集中豪雨等により全国各地で農作物をはじめ住宅や農業関連施設などにも被害が多発した年となりました。中でも元日に発生した令和6年能登半島地震や9月の線状降水帯発生による豪雨災害では、石川県において人命や家屋に甚大な被害をもたらしました。被災された方々には衷心よりお悔やみと申し上げます。

昨年を振り返りますと、地震、台風、集中豪雨等により全国各地で農作物をはじめ住宅や農業関連施設などにも被害が多発した年となりました。中でも元日に発生した令和6年能登半島地震や9月の線状降水帯発生による豪雨災害では、石川県において人命や家屋に甚大な被害をもたらしました。被災された方々には衷心よりお悔やみと申し上げます。

農業保険制度は、引き続き農業経営安定のための具体的な施策として位置付けられています。「備えあれば憂いなし」の生産体制の構築を目指して、収入保険か農業共済のいずれかに加入していただき、今後も安心して農業を続けていただけよう、役職員一同、制度の普及と定着に全力を挙げて取り組んでまいります。

これから県内の大部分の地域において、建物・農機具共済の契約更新の時期を迎えます。もしもの災害や事故に備えて、皆さまの生活基盤である住宅や農作業場については、地震や台風被害など自然災害による被害も補償される建物総合共済に、農作業に欠かせない農業用機械は農機

お見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

自然災害以外でも、長引く国際情勢の不安定化や円安などの影響により農業資材など原材料価格の高騰が依然として続き、農業経営においても大きな打撃を受けております。

去年は、このような気候変動や社会情勢の変化を背景に、農政の憲法と呼ばれる「食料・農業・農村基本法」が四半世紀ぶりに改正されました

が、農業保険制度は、引き続き農業経営安定のための具体的な施策として位置付けられています。

農機具共済の契約更新の時期を迎えます。もしもの災害や事故に備えて、皆さまの生活基盤である住宅や農作業場については、地震や台風被害など自然災害による被害も補償される建物総合共済に、農作業に欠かせない農業用機械は農機

お見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

自然災害以外でも、長引く国際情勢の不安定化や円安などの影響により農業資材など原材料価格の高騰が依然として続き、農業経営においても大きな打撃を受けております。

去年は、このような気候変動や社会情勢の変化を背景に、農政の憲法と呼ばれる「食料・農業・農村基本法」が四半世紀ぶりに改正されました

が、農業保険制度は、引き続き農業経営安定のための具体的な施策として位置付けられています。

農機具共済の契約更新の時期を迎えます。もしもの災害や事故に備えて、皆さまの生活基盤である住宅や農作業場については、地震や台風被害など自然災害による被害も補償される建物総合共済に、農作業に欠かせない農業用機械は農機

謹賀新年

組合長理事	吉本 知之
副組合長理事	高谷 直樹
専務理事	庵遼 典章
理事	福田 長治
監事	守本 憲弘
監事	片山 象三
監事	福元 晶三
理事	勝昭 進一
理事	谷口 一
理事	蓬萊 多次
代表監事	正穂 務
監事	西村 銀三
監事	牟禮 正穂

水稻 共済

全相殺方式を
お勧めします

全相殺方式はこんな方にお勧め

高い補償割合で加入したい

半相殺方式は基準収穫量（平年収量）に対し最高で8割の補償ですが、全相殺方式では最高で9割の補償が受けられます。

出荷データにより損害評価をしてほしい

全相殺方式では、検見や坪刈りではなく、JA等への出荷データに基づき、引受・評価を行います。そのため、より客観的で正確な評価が行えます。

全相殺方式にご加入いただける方

全相殺方式には、加入に条件があります。次のいずれかに該当する方がご加入いただけます。

● 収穫した水稻のおおむね全量をJA等に出荷（もみすりの依頼を含む）しており、収穫量を確認できる方。

● 所得税の青色申告または白色申告を行つており、関係書類で収穫量を確認できる方。

水稻 共済

収量等級を
県内で統一

これまで市・町ごとに運用していた水稻共済の収量等級を、令和7年産から県内で統一します。そのため、令和7年産営農計画書の「収量等級」は、前年産の収量等級と変わることになります。

収量等級が変わっても、各耕地の基準収穫量は、統一前とおおむね変わりません。収量等級に関するお問い合わせは、お近くのNOSAI事務所までお願いします。

収量等級を統一することにより、水稻共済加入者の皆さんに県内均一な補償を提供できるとともに、収穫量を比較分析する際に分かりやすくなります。

収量等級とは

収量等級統一の例

	収量等級	1	2	3	4
A市	基準単収(kg/10a)	490	480	470	460
B市	基準単収(kg/10a)	480	470	460	450
兵庫県	収量等級	1	2	3	4
	基準単収(kg/10a)	500	490	480	470
	基準単収(kg/10a)	500	490	480	460

一体運用



A市3等級とB市2等級の耕地は、兵庫県4等級に変更となります。また、基準単収は10a当たり470kgで変わりません。

ご加入の際に「環境負荷低減のチェックシート」の提出をお願いします

持続可能な食料システムの構築を目的に、2022年に「みどりの食料システム法」が制定されました。同法により、農林漁業など食料生産関係者には、環境負荷の低減に取り組むことが求められます。農業保険事業においても、このような取り組みを推進する一環として、25年以降の加入手続きにおいて、新たに「環境負荷低減のチェックシート」を提出いただくことになりました。

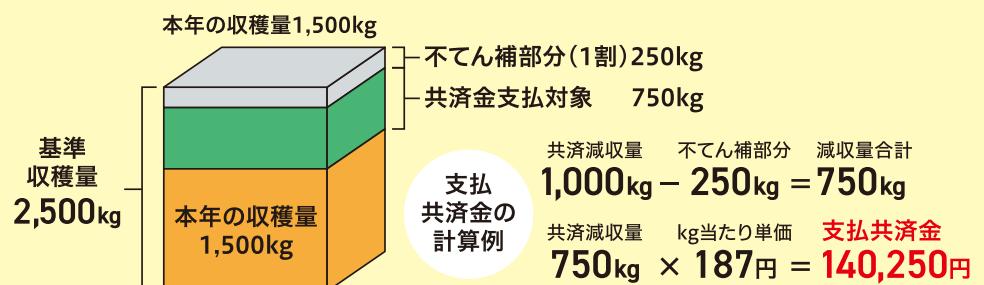
農業共済および収入保険の加入者におかれましては、制度の趣旨をご理解いただきとともに、ご協力をお願いします。

水稻共済における基準収穫量（平年収穫量）を設定するために耕地ごとの10a当たり基準単収をランク付けしたものと収量等級といいます。収量等級は、過去の収穫量や地形・地力などの条件を考慮して設定されています。

水稻共済では、多くの方にご加入いただいている「半相殺方式」以外にも、ニーズに応じてさまざまな補償方式を選択することができます。今回は、「全相殺方式」について紹介します。

全相殺方式9割補償の共済金計算例

4筆、基準収穫量2,500kgの作付けを行っている場合



加入者の声

高温による生育不良

共済金が営農組織の経営の手助けになりました



やましたかおる
山下薰さん(71)
市川町

チェックシートは、農業経営体向けと畜産経営体向けの2種類があります。それぞれの営農活動に沿った全7項目の簡単なものです。

様式ごとに年1回の内容確認と提出をお願いします。詳しい内容は加入手続きの際にご案内します。

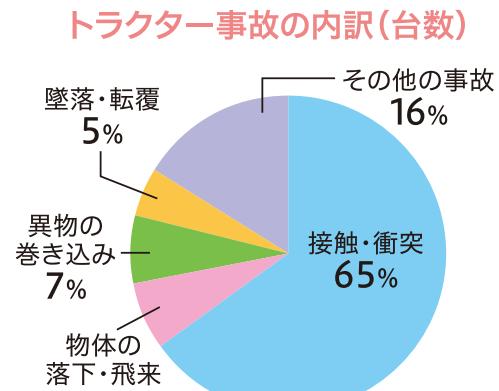
農機具 共済

トラクターで
よくある事故は?

2023年度はトラクターの事故が427台発生しました。そのうち、接触・衝突に伴う事故が全体の6割以上を占めています。中でも、接触によるキャビンのドアガラスの破損が多く発生しています。

ガラスを破損させないための注意点

- ドアを半開きにしたまま、または閉め忘れていませんか?
- 運転席にスコップやくわ等を持ち込んでいませんか?
- トラクター作業機(ロータリー等)の上昇時に後部ガラスを開けたままにしていませんか?



加入者の声

スピーディーな対応に助けられ
加入の重要性を実感

トラクターのキャビン破損



すみのとまさゆき
住本正行さん(77)
小野市

私が代表を務める農事組合法人きすみの営農では、米、麦、黒大豆、キャベツなどの野菜を約44ha栽培しており、農機具共済には20年以上加入しています。農業機械についてはもともと「何か保険があれば加入しておこうかな」と気軽な思いで加入していました。しかし、ここ数年は農地周辺の環境変化や農業機械の大型化が進み、さらには2013年に法人化したことでも経営規模が拡大。従業員には事故に臆することなく農作業に従事してもらいたいと、農機具共済加入への重要性を実感するようになりました。

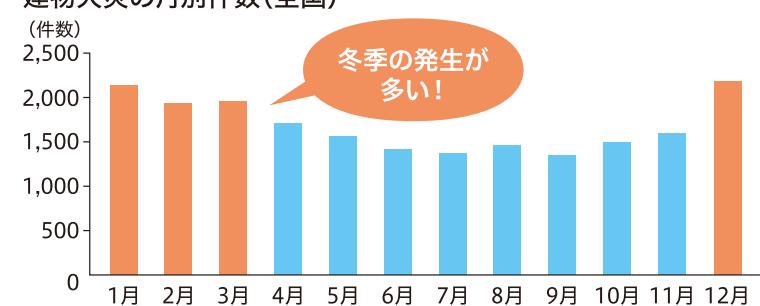
農機具の事故後は、NOSAIの職員がすぐ対応し、スピーディーな支払

いをしていただけるので助かります。

これから季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなるため十分な注意が必要です。消防庁の「令和5年版 消防白書」によると12月～3月の火災件数が特に多くなっています。思わず火災事故を防ぐため、次の四つの習慣を守りましょう。

火災の発生を防ぐための4つの習慣	チェック
① 寝たばこは絶対にしない、させない。	
② ストーブの周りに燃えやすい物を置かない。	
③ コンロを使うときは火のそばを離れない。	
④ コンセントはほこりを清掃し、不必要的プラグは抜く。	

建物火災の月別件数(全国)



共済

冬季の火災を
予防しよう
♪四つの習慣♪

収入保険

始めてみませんか? 青色申告

日々の取引を所定の帳簿に記載し、それに基づいて正しく申告を行うことで、節税につなげることができます。メリットの多い青色申告に切り替えて、賢く節約しましょう。

青色申告のメリット

- 所得金額から最高65万円を差し引くことができます。
- 家族に支払う給与を必要経費に計上することができます。
- 赤字を3年間繰り越すことができます。
- 1つ30万円未満の備品も即経費に計上することができます。



青色申告を始めるには

青色申告の申請には、3月15日までに「青色申告承認申請書」を最寄りの税務署に提出する必要があります。青色申告への切り替えはお早めにお願いします。

国税庁「はじめてみませんか
青色申告」はこちら!



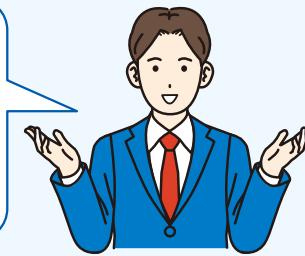
青色申告 NOSAIも支援

8月27日に東播地域、11月8日に但馬地域において専門の講師を招き、白色申告の農業者を対象に青色申告講習会を開催しました。



但馬地域の講習会の様子

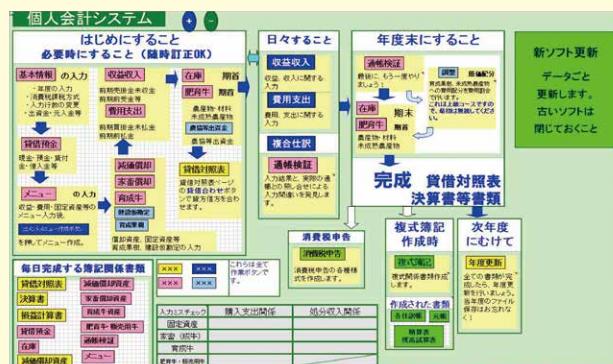
農業経営収入保険への加入には青色申告を行っている必要があります。保険期間の前年1年分の青色申告実績があれば加入できます。



便利な農業簿記ツール

「林田簿記」

兵庫県内では、林田雅夫氏(元県立農林水産技術総合センター技術専門員)が作成した農業経営簿記プログラム(通称「林田簿記」)が広く活用されています。個人用はもちろん、法人用の帳簿も作成でき、また複式簿記も簡単に行うことができます。



林田簿記のダウンロードは
こちらから!



集まれ！巳年農家

Q ①農業の楽しいところは？ ②ヘビにちなんで、脱皮したいことは？
③12年後の自分はどうなっていきたい？ ④お正月といえば？



1941年生まれ

かつたに てるお
勝谷輝雄さん(83) 相生市
水稻16haと野菜10haを栽培

A

- ①お米、野菜を一生懸命に作って収穫する時に、喜びとものづくりの楽しさを感じます。
- ②最近は、かんぴょうやショウガといった今まで作ったことのない作物を取り組んでいます。可能な範囲で新たなチャレンジをしていきたいです。
- ③同じ地域の96歳の人が、少しですがお米を作っているので、自分も同じような年齢になった時に、体に合わせて少しでも農業を続けていればいいと思います。
- ④子どもや孫が集まって、総勢18人で出かけることが毎年の恒例で楽しみです。

2025年の干支は、「復活と再生」を意味する「巳」年です。

巳年生まれの人は、結果が出るまでひたすら頑張り続ける粘り強さを持っているそうです。
また、巳年は「み」の読みにかけて“実”を結ぶ年ともいわれています。
めでたく生まれ年と同じ干支を迎えた6世代の農家を紹介します。



1953年生まれ

かんだ よしかず
神田良一さん(71) 宍粟市
水稻40haを栽培

A

- ①大事に育てている農作物が、大きく実っていく過程を毎日見ることができます。また、収穫する瞬間も楽しいです。
- ②新しいことにチャレンジし続けていけるように脱皮して、水稻を完全な有機栽培にすることに挑戦したいです。
- ③12年後も、元気で何事にもチャレンジし続けている自分でいたい。今まで作ったことがない農作物にチャレンジしている自分であります。
- ④「ハマグリを入れた雑煮」ですね。地元では正月に必ず食べる所以、一番初めに思い浮かびました。



1965年生まれ

つじの よしあき
辻野吉昭さん(59) 豊岡市
枝豆や黒大豆など畠1.5haと
水稻50haを栽培する傍ら
パラグライダーの指導員を務める

A

- ①自然に溶け込み生きている実感を堪能できるところでしょうか。
- ②時間を多く要する作物にも、失敗を恐れずチャレンジしてみたいと思っています。
- ③もうけているじじいの姿、農業をやってみたいと思われるかっこいい姿を若い人たちに見せたいです。
- ④おせちの「黒大豆」です。町の黒豆部会長をしていることもあり、品質が気になります。



1977年生まれ

こにし ひでただ
古西英匡さん(47) 丹波市
若松1.5ha、小菊1haを栽培

A

- ①農業は簡単そうに思われますが、実際は難しいからこそ楽しいと感じます。
- ②物価の高騰や高齢化などで農業経営はますます厳しくなっています。心にゆとりを持ち、自分の思うものを作りたいです。品目を増やすために「リンドウ」の栽培に挑戦したいです。
- ③12年後も農業に携わりながら、ゆとりのある事業継続をしたいです。
- ④正月飾りはやっぱり若松！



1989年生まれ

いとう のりみち
伊藤訓道さん(35) 稲美町
イチゴ13haを栽培

A

- ①イチゴの栽培は1シーズンが長く、苗作りも含め1年以上かかります。収穫する冬頃に、夏に行った苗作りや土づくりの成果が表れるので気は抜けないですが、数ヶ月後に良い成果が出た時に、やりがいや楽しさを感じます。
- ②イチゴの収穫がない夏から秋の間に、他作物の栽培に挑戦したいです。
- ③農業をすることに精いっぱいなので、毎年無事に農業を続けられたら満足です。
- ④イチゴの収穫シーズンで忙しいです！



2001年生まれ

かもたに こうき
鴨谷晃輝さん(23) 朝来市
岩津ねぎ(共同)1.3ha、
スイートコーン等1.5haを栽培

A

- ①お客様から「おいしい」と言ってもらえること。SNSの投稿に対して反応があるなど、自分の頑張りが成果に直結するところが面白いです。
- ②草引き作業から脱却したいです。約30万本の岩津ねぎの除草は手作業なので、草引きをしない作業体系を構築したいです。
- ③地元の給食に野菜を卸したいです。わが農家のこだわりは、BLOF(生態系調和型農業)理論に基づいた植物の力を引き出す土づくりです。いくつか多品目の有機野菜を栽培することが夢です。
- ④ネギの収穫がピークであまりお正月気分ではないですが、僕のネギを買うためだけに他県から足を運んでくださるお客様にお会いするこれが励みです。かもたにファーム自慢の甘く、柔らかい岩津ねぎをぜひ一度ご賞味ください。

レッツひょうご!

収入保険と私

就農歴:54年

ふじたひとし
藤田均さん(72) 三木市

十数年間、ブドウのアライグマ被害に悩まされていました。過去、ブドウが熟してくる時季に被害を受けてつらかったこともあります。近年はアライグマ対策に一層力を入れています。対策には多大な労力が必要であり、ブドウに対する補償がないかと常に模索していました。タイミングよく三木事務所の職員に収入保険の制度を紹介され、2025年1月からの加入を決めました。今まで被害に悩まされてきましたが、収入保険という備えができたおかげで、安心して農業に取り組むことができています。

収入保険は青色申告の人だけに加入資格があるので、ハードルが高いイメージの白色申告の人もいらっしゃると思います。青色申告への切り替えを勧めていただき、あらゆる被害に悩まされている農家が安心して農業に取り組めるように、今後もNOSAIに期待したいです。



NOSAI



低樹高仕立てで色鮮やかに

ふじわらかつひこ
藤原勝彦さん(70) 神河町

「ユズ園全体をきれいに保つように心がけることで、必然的にきれいなユズができる」と話す藤原勝彦さんは、神河町根宇野地区で2024年4月から「根宇野ゆず生産組合」の組合長を務めています。

栽培の工夫は、樹高が2~2.5倍の間になるように剪定すること。「木が効率的に太陽光を吸収するため、実が鮮やかな色になる。また、樹高が低くなることで収穫も楽になる」と話します。

「枯れ枝の除去やシカ対策など、やるべきことが多くて大変だが、きれいなユズをお客さんに届けられたときはうれしい」と笑顔を見せる藤原さん。「今後も組合のみんなで一丸となってユズ栽培を続けていきたい。そして、ユズ園をきれいな状態で維持して守っていきたい」と意気込みます。

今回は、後継者や担い手不足の中、三田市に春の訪れを告げる伝統野菜を守り続けている三田野菜・産直の会 うど部会員の酒井繁治さん(74)にお話を伺いました。

Q.三田うどにはどんな特長が?

軟白ウドで、生の大根に近い歯触りと、ハーブのような爽やかな香りです。昔はわら小屋と発酵熱を使っていましたが、現在はビニールハウスと電熱を利用した栽培が主流です。

Q.どのように栽培しますか?

春に株を植えて、12月下旬~1月に遮光されたハウス内に地中の根株を移して伏せ込みます。電熱綿を使用した場合、大体30日で収穫目安の60cm~80cmの長さに育ちます。収穫後は株分けして再び植えるので、中には大正時代から残っている株もあるかもしれません。

Q.苦労していることは?

伏せ込み時の生育に必要な温度と湿気により、カビが発生しやすいことです。頻繁に確認するとハウスに冷気が入り、ウドが赤くなり過ぎてしまうので、管理もかなり大事です。

Q.ぜひ!今後の夢や目標は?

若い世代に継いでもらえるように、体力が続く限り頑張ります。

Q.最後に、農業従事者の皆さんへ一言!

届せずに農業を頑張って、日本の農業を守っていきましょう。

特産品を守り続ける!



「口伝で広がった栽培方法と伝統を知ってもらいたい」と、春から育てたウドを持つ酒井さん(右)とJA兵庫六甲の藤井さん

次回!春号の取材先は…

2度目の
淡路!!

第4回も
お楽しみに!
企画広報課 小西

第3回

三田うど



兵庫県を6つに
分け、くじで
当たった地域へ
突撃取材!

神戸・阪神

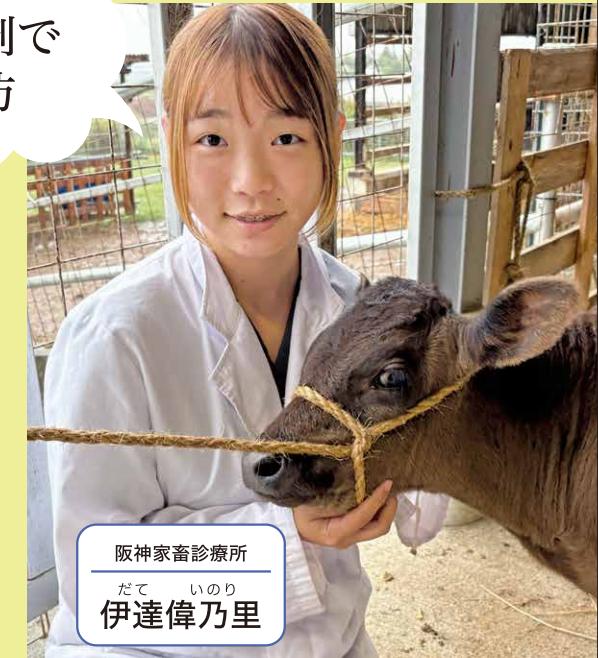


炊き込みご飯や
きんぴらにするほか、酢みそを付けてそのまま食べてもおいしい三田うど。バスカルさん(同市川除)を中心に、2月中旬から3月末ごろまで販売しています。

(写真提供:JA兵庫六甲)

畜産診療だより

経口補液剤で 脱水予防



阪神家畜診療所
だて いのり
伊達偉乃里



生後間もない子牛の下痢症は脱水状態がひどくなることもありますので注意が必要です。農場ができる脱水の予防として、経口補液剤の給与があります。経口補液剤には脱水がひどくなつた時に使うアシドーシスという状態を緩和するための成分が含まれています。製品によって成分が違うので、使用する際に気を付ける点を紹介します。

子牛が飲んだミルクは第4胃内で吸収されやすい形に凝固され、これをカード形成といいます。炭酸水素ナトリウムという成分が含まれている経口補液剤は、炭酸水素ナトリウムがカード形成を



ご相談ください。

これから気温が下がり、子牛の下痢症が増える季節になります。経口補液剤の詳細な使用方法については、お近くの家畜診療所に

お立ち寄りください。観光としてはヒマワリが有名で、季節にはたくさんの観光客が訪れていました。種はひまわり油やドレッシング等に加工・販売されているので、気になつた人はぜひ直売所でお立ち寄りください。

佐用事務所のある佐用町は特産のもち大豆「夢さよう」の栽培が盛んで、もち大豆を使つたみそが「元氣工房さよう」の直売所で人気となっています。

知って/
見て/
NOSAI

佐用事務所



前列(左から)吉田、新庄
後列(左から)執行、豊岡、中井

大豆「夢さよう」の栽培が盛んで、もち大豆を使つたみそが「元氣工房さよう」の直売所でお立ち寄りください。観光としてはヒマワリが有名で、季節にはたくさんの観光客が訪れていました。種はひまわり油やドレッシング等に加工・販売されているので、気になつた人はぜひ直売所にお立ち寄りください。

また、佐用は昼夜の寒暖差が大きい地域なので、おいしい米が作られているのですが、山間部に位置しているため、水稻などの獣害の被害報告が多い地域となっています。昨年度はイネカメムシも発生しました。今年はイネカメムシの被害の見分け方等を損害評価員に説明し、被害申告を出していただきました。今後も水稻共済へ加入していくよかつたと思ってもらえるように活動を続けていきます。